




送配電資機材における
仕様統一化の検討および調達の手続きに関する
「調達改革ロードマップ」の更新について

2021年3月



- 2019年3月に「調達改革ロードマップ」を定め、仕様統一化・共同調達を通じた更なる効率化を目指しております。
- 仕様の統一により全電力大でのまとめ発注（共同調達）検討を開始し、至近においてガス遮断器の共同調達を実施したことに加え、次年度以降3品目ともに共同調達を行うよう取組んでおります。
 (調達の工夫)
 ・新規サプライヤの追加、各社調達量早期取りまとめ、余裕ある納期設定etc
- 共同調達を通じ聞き取ったメーカー要望も踏まえつつ、メーカー製造効率向上を目的とした早期発注等の調達戦略の改善サイクルを回すとともに、他電力と協調した共同調達をはじめ、様々な調達の工夫を通じコストの低減を目指してまいります。

3品目	仕様統一の取組状況※
架空送電線 (ACSR/AC) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全電力大でACSRとACSR/ACの設計上のスペック比較により、ACSR/ACへ統一することで不具合がないか検証済 ・2019年度末までに新設設備について全電力大で仕様統一完了
ガス遮断器 (66・77kV) 	<ul style="list-style-type: none"> ・本体についてJEC等の規格に準拠していることを確認 ・ブッシング含め付帯的な部分について、2019年度末までに新設設備について全電力大で仕様統一完了
地中ケーブル (6kVCVT) 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要機能の最適化を図るとともに、製造コストの低減を目的にメーカー要望を規格に反映し、全電力大で仕様統一完了

※： 今後は設備更新の機会を捉えて、既設についても新仕様で対応

○ 2022年度目標の達成に向けて、全社を挙げて努力を続けております。

項目	2019年度（実績）			現在の状況 2020年度（推定）			2022年度（目標値） ＜2018年度末時点＞		
	架空送電線	ガス遮断器	地中ケーブル	架空送電線	ガス遮断器	地中ケーブル	架空送電線	ガス遮断器	地中ケーブル
1.仕様統一化品調達割合	100%	—	—	100%	100%	100%	100%	100%	100%
2.競争発注比率	95.7%	100%	100%	99.1%	100%	100%	100%	100%	100%
3.取引先拡大数	4社	4社	4社	4社	5社	6社	5社	5社	5社
4.調達の工夫に係る施策実施率	83.3%	83.3%	50.0%	83.3%	100%	66.7%	100%	100%	100%

4.調達の工夫に係る施策実施率

施策実施率の詳細	項目	架空送電線	ガス遮断器	地中ケーブル	架空送電線	ガス遮断器	地中ケーブル
		新規取引先開拓	実施	検討中	検討中	実施	実施
	まとめ発注	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	コスト低減提案の募集	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	複数年契約	検討中	実施	検討中	検討中	実施	検討中
	早期発注	実施	実施	検討中	実施	実施	検討中
	シェア配分競争	実施	実施	実施	実施	実施	実施

ガス遮断器（国内1社）、地中ケーブル（国内1社、海外1社）を新規に取引先開拓